はじめに

Sound Devices 8-Series と iPad/iPhone にインストールされた SD-Remote アプリの連携について解説し ます。この資料では、8-Series の firmware V7.20 と SD-Remote V7.20 を元にしています。SD-Remote が iPad/iPhone にインストールされ、iOS の Bluetooth 設定が有効になっていることを確認ください。

SD-Remote の接続について

- 1) 8-Series で Menu>System>Bluetooth>Bluetooth Enable を On にします。
- 2) 製品付属の XL-ANT2.4 アンテナを 8-Series に取り付けてください。
- 3) iPad/iPhone で SD-Remote を起動します。
- 4) Sound Device アイコンにタッチします。
- 5) ポップアップ画面に表示されたデバイスの[BLUETOOTH]にタッチします。
- 6) 8-Series の電源を切る前に SD-Remote アプリを閉じてください。

録音設定

8-Series 本体で、録音フォルダ、シーンネームについて設定します。(この例では、Factory Default Settings をロードした状態から始めています。)

シーンネームの設定

- 1) Menu+HP で TAKE LIST に入り、Next Take を EDIT します。
- 2) HP エンコーダで Add New Entry して、SN1 (例) と入力します。
- 3) トグルで Save します。
- 4) メイン画面から Menu>Files>Scene Increment Mode: Disable を Numeric にします。
 ※ HP 押+FF 操作でシーンネームの末尾数字を SN1, SN2, SN3…と増やすことができます。

デイリーフォルダの設定

- 1) Menu+HP で TAKE LIST に入り、Next Take を EDIT します。
- 2) REC FOLDER で、フォルダ設定画面に入ります。
- 3) NEW FOLDER で、フォルダタイプから、Daily を選択します。※ 録音した WAV ファイルが日付フォルダに格納されます。

トラックネームの設定

- 1) Ch-1 の PFL トグルを操作して入力設定画面にします。
- 2) Ch-1 の PFL トグルを再度倒し続けると、トラックネームを入力できます。

プロジェクト名の設定(重要度:低)

- 1) Menu+HP で TAKE LIST に入り、Next Take を EDIT します。
- 2) デフォルトで Project に 8-Series モデル名が入っていますが、任意のネームに編集できます。

上記の設定内容は、録音された WAV ファイルのメタデータ情報に格納されます。メタデータとは、BWF (Broadcast Wav Format) ファイルとして保存された WAV ファイルの中に含まれる補助データのことです。 ファイル名に使われるシーンネームは、メタデータの Scene フィールドに、wav ファイルが格納されるフォ ルダネームは、Tape フィールドに利用されます。メタデータにはこれ以外に、トラックネームやタイムコ ードデータ、サンプリングレートなどが含まれます。

Sound Report の準備

サウンドレポートは、wav ファイルの格納されたフォルダに .csv 形式で録音テイクの補足情報をテキスト ベースで保存されます。ポストプロダクションに wav データと一緒に渡すことで円滑なワークフローに役立 ちます。

1) Reports アイコンにタッチして、 レポートに必要な情報を入力できます。 Reports

Producer:	Takagi
Director:	Tanaka
Job:	Joint 1
Location:	Shibuya



実際の収録作業

- 1) 設定が整ったら、SD-REMOTE の画面にある REC アイコンにタッチして録音します。
- 2) Take List アイコンにタッチして、 テイクリスト画面にします。



3) この例では、5つのテイクが録音されています。

サークルテイク: 重要なテイクで@マークにタッチすると ファイル名の先頭に@マークがつくので、 後でファイルを探しやすくなります。





4) 収録対象が変わったら、HP+FF でシーンインクリメントします。
 ※備考:CL-16 フェーダーアクセサリーの "INC"ボタンでもインクリメントできます。
 例:SC1T05.WAV の次に、SC2T01.WAV にとして録音します。



Take List



サウンドレポートの作成

- 1) Report Source でレポートを保存したい メディアを有効にします。
- 2) Create Report にタッチすると、 CSV ファイルが作成されます。
- 3) 8-Series の Menu+HP で File List から、 CSV ファイルの存在を確認できます。

FILE LIST					
SC1T01.wav	TC:	10:54:40:00			
SC1T02.wav	FPS:	23.98			
SC1T03.wav	Duration:	00:00:05:00			
SC1T05.wav	Format:	48000/24b			
@SC1T04.wav	Trks:	10			
20_20Y12M10.CSV	Date	12/10/20			
	Time:	02:01PM			
	Size:	7.21MB			
О ТАКІ	ELIST	OPTIONS			



iPhone の SD-Remote デザイン

iPad タブレットと iPhone では、SD-Remote のデザインが異なり ます。iPad のメーター画面には上部にテイクのメタデータ編集で きますが、iPhone はこの部分が省かれています。





※iPhone で省かれた表示部分:Scene, Take, Notes 情報

CURRENT	Scen Tak	e: SC1 e: 05 s:				SSD 43 SD1: SD2:	^{::24} 1	sc1T05 1:46:45: 00:00:00:0	15	23.98 48000/24 INT	Scene: S Take: 0 Notes:	6C1			 NEXT
	6	L R	-50	-45	-40	-35	-30	-25	-20	- (6	-12			Ő	5

iPhone で Scene, Take, Note を編集

- 1) Take List をタッチすると、テイクリストになります。
- アイコンにタッチすると、テイク情報画面に 切り替わるので、ここから Scene, Take, Note を編集することができます。

Project: project ZZZ	sc1705 SSD 43:24 SD1 SD2: 00:00:00:0
Scene: SC1	Project: project ZZZ
Take: 06	Scene: SC1 Take: 06 Sticky:
Sticky:	Notes:
Notes:	Mix L: Mix L Mix R: Mix R Ch 1: Ch 1 Blue Ch 2: Ch 2 Red
	Ch 3: Ch 3 Green Ch 4: Ch 4 Yellow



Take Lis

ð

8 Ch Take List

Roll フィールド (重要度:低)

Roll はメタデータに含まれる補助テキストデータで、 Use Rec Folder が有効になっているときは、Roll フィールドには wav データが保存されるフォルダ名 が記述されます。

Roll フィールドに任意のアルファベットを入力したい 場合は、Use Rec Folder を無効にしてください。

Sibling Folders 設定

wavファイルを複数のフォルダ階層を作って保存する場合、 サウンドレポートを親フォルダにだけ生成することができます。

例えば、1つの Project フォルダの中に Custom1 と Custom2 の2つのフォルダの中に分かれて、それぞれのフォルダに wav ファイルが録音されている場合、Project フォルダの中にサウンド レポートが作成されます。

フォルダ階層が3階層あっても、Sibling Folder機能は、2,3階 層目に適用されます。2階層目のフォルダが2個以上あっても、 レポートファイルが作成されるのは、現在録音(wav 作成)す るフォルダ系統に限られます。

Email Report 設定

サウンドレポートを PDF に変換して iPad/iPhone で、email 送信 することができます。(8-Series 本体のメディアに PDF ファイルを 作ることはできません。)

Zip Files を有効にすると、iPad/iPhone で email 送信するときに、CSV と PDF を Zip 圧縮ファイルにまとめて送信します。





